

## ワークショップの目的、流れについて

### 〔目的〕

- ・ 地域課題や移動手段の実態を整理する。
- ・ 地域課題等について全員で共通認識を持つ。

### 〔ワークショップの流れ〕

- 1 ワークショップの進め方の説明
- 2 個人による課題等の書き出し
- 3 各グループでの意見交換
- 4 グループごとの意見集約→発表
- 5 質疑応答

### 〔テーマ〕

- ① 移動実態の把握 (25分程度)
- ② 地域の課題 (25分程度)

### 〔注意点〕

- ※ ポストイットの書き方  
「文章は短く」  
「たくさん書く」
- ※ 説明の仕方、聞き方  
「説明は短めに（話しすぎない）」  
「話を遮らない」  
「人の意見を否定しない」

### 〔グループ分け〕

1 グループ	
島田委員	向台町一丁目
金成委員	南町二丁目
高木委員	柳沢二丁目
絹川委員	柳沢五丁目
町田委員	タクシー事業者
土谷委員	バス事業者
菊池委員	新町地域包括

2 グループ	
大安委員	向台町一丁目
長谷川委員	南町二丁目
金子委員	柳沢二丁目
佐野委員	柳沢三丁目
神崎委員	柳沢五丁目
和田委員	伏見通り商店会
阿部委員	バス事業者
中静委員	向台町地域包括

### 事務局

進行	都市計画課 亀井
補助員	都市計画課 宮本
補助員	協働コミュニティ課 本庄

進行	都市計画課 広瀬
補助員	都市計画課 梶木
補助員	高齢者支援課 八矢

### 総括

稲垣会長	学識経験者
都市計画課長 松本	